

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀市末広1丁目1-5
団 体 名 特定非営利活動法人スポーツフォアオール
代表者職・氏名 代表理事 末次章浩
電話番号 0952-28-8304

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和3年度において当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第7号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第7号 別紙2）

(様式第7号 別紙1)

令和3年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

団体名 特定非営利活動法人スポーツフォアオール

1 事業実施期間 2021年 4月 1日から 2022年 3月 31日まで

2 事業の成果（県民の便益にどのようにつながったのかについて記載）

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、成果・効果の見込みを記入してください。

高齢者のための健康増進事業については、県内市町を対象としたロコモ予防教室を開催した。対象者は800名を超える高齢者である。健康増進に関する取組では、継続して事業に参加してもらうことがなによりも大切であるが、これらの事業は週1回、年間を通して開催する教室であり、県民の健康増進に多大に寄与する事業である。事業では3ヶ月ごとに体力測定や体組成測定を実施している。握力や長座体前屈、イス立ち上がりテスト等の体力テストでは事業の参加回数が増えるにつれて、体力の維持向上が見られた。また骨密度や体脂肪、筋肉量等の体組成測定においても改善が見られた。また事業参加後におこなうアンケート調査においても、ほとんどの参加者において体力や健康度の向上を実感しており、また事業内容についての満足度も非常に高かった。来年度も参加したいかという問いにおいてはほとんどすべての参加者が参加したいと回答しており、事業の有益性を示す結果が得られている。

また子どものスポーツ事業では、コロナ禍の影響により当該年度は多種目の競技は実施できなかったが、野球に関しては佐賀大学と連携しつつ、子どもたちの競技力向上に貢献する活動を実施した。すべての参加者が途中で辞めることなく活動を継続し、日々の練習に励むとともに、さまざまな大会にも参加し、好成績を収めた。

3 寄附金を活用して行った事業の実施に関する事項

(1) 今年度寄附金を活用して行った事業（GCFを行った場合はGCF名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の支出金額 (単位：千円)
①鹿島市ロコモ予防事業	高齢者のロコモ予防、健康増進事業	(A) 通年（毎週金曜日） (B) 鹿島市民体育館等 (C) 7名	(D) 鹿島市高齢者 (E) 450名	1,653
②嬉野市ロコモ予防事業	高齢者のロコモ予防、健康増進事業	(A) 通年（毎週火曜日） (B) 嬉野市体育館等 (C) 7名	(D) 嬉野市高齢者 (E) 200名	1,841
③鳥栖市ロコモーション事業	高齢者のロコモ予防、健康増進事業	(A) 通年（毎週木曜日） (B) 鳥栖市民センター	(D) 鳥栖市高齢者 (E) 75名	714

		(C) 4名		
④ 中高年齢者のための健康教室事業	高齢者のロコモ予防, 健康増進事業	(A) 10~11月 (毎週金曜日) (B) 佐賀大学 (C) 15名	D) 佐賀市高齢者 (E) 75名	96
⑤ 野球教室	中学生の野球教室	(A) 通年 (週4回) (B) 佐賀大学 (C) 5名	D) 佐賀市中学生 (E) 25名	812
⑥ 野球大会	野球大会の開催	(A) 3月5日 (B) 東背振中学校他 (C) 5名	D) 佐賀県中学生 (E) 90名	98
⑦ 高校野球研修会	高校野球の研修会での動作解析	(A) 12月11日 (B) 佐賀みどりの森球場 (C) 4名	D) 佐賀県高校生 (E) 48名	50
⑧ 中学野球研修会	中学野球研修会での技術指導	(A) 8~10月 (B) 千代田グラウンド他 (C) 4名	D) 佐賀県中学生 (E) 40名	50

(2) 次年度繰越金が発生する場合、その活用見込み

事業名	具体的な事業内容	(A) 実施日時 (B) 実施場所	事業費の支出金額 (単位: 千円)
中高年齢者のための健康教室事業	高齢者のロコモ予防, 健康増進事業	(A) 10~11月 (毎週金曜日) (B) 佐賀大学 (C) 15名	500
野球教室	中学生の野球教室	(A) 通年 (週4回) (B) 佐賀大学 (C) 5名	450
野球大会	野球大会の開催	(A) 3月 (B) 東背振中学校他 (C) 5名	200
ロコモ予防教室事業	市町での健康教室開催	(A) 通年 (B) 鹿島市, 嬉野市, 鳥栖市, 佐賀市等	3,014

(様式第7号 別紙2)

収 支 決 算 書

区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	9,000,000	第1回交付 9,000,000円
	繰越金	3,546,268	
	収入計	12,546,268	
支 出	①鹿島市ロコモ予防事業		
	謝金	1,332,000	18000円×74回
	旅費	148,000	2000円×74回
	印刷製本費	48,000	
	消耗品費	125,000	
	②嬉野市ロコモ予防事業		
	謝金	1,584,000	18000円×88回
	旅費	88,000	2000円×44回
	印刷製本費	48,000	
	消耗品費	121,000	
	③鳥栖市ロコモーション事業		
	謝金	576,000	18000円×32回
	旅費	64,000	2000円×32回
	印刷製本費	22,000	
	消耗品費	52,000	
	④中高齢者のための健康教室事業		
	謝金	96,000	24000円×4回
	⑤野球教室		
	謝金	432,000	
	消耗品費	380,000	
	⑥野球大会		
	謝金	40,000	
	消耗品費	58,000	
⑦高校野球研修会			
謝金	50,000		
⑧中学野球研修会			
謝金	50,000		
返礼品等の調達に係る費用	2,340,000		
返礼品等の送付に係る費用	728,000		

	ふるさと納税の広報に係る費用		
	ふるさと納税の事務に係る費用		
	次年度繰越金	4,164,268	
	支出 計	12,546,268	

○GCF を行った場合は、GCF の事業単位で支出を区分して記載してください。その他の事業についてもできるだけ事業単位で記載してください。

○支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。経理上の区分名で記載して構いません。

○領収書等は事業終了後5年間保存してください。